

白布城だより 2017◆夏

発行：栃木県立真岡高等学校定時制 ■栃木県真岡市白布ヶ丘24-1 ■0285-82-3413

◆巻頭言◆

伸び盛りの子どもたちをともに支える

教 頭 徳 原 肇

保護者の皆様並びに定時制後援会の皆様には、日頃から本校の教育活動にご支援とご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

私は、この度の定期異動により本校定時制教頭として着任いたしました。もとより微力ではございますが、先生方と力を合わせて、本校の発展のために努力してまいりますので、よろしく願いいたします。

今年度は15名の新入生と2名の編入生を迎え入れ、全校生で57名となっています。皆が学校生活にも慣れ、5月の校外研修では「ひたち海浜公園」で、満開のネモフィラやチューリップを愛でながら友と語り一日を過ごし、6月の「定通総体」では5種目に出場し、3名の生徒が全国大会出場の切符を勝ち取りました。毎日の学校においても、真剣に学ぶ姿や友達と仲良く過ごす姿、はじける笑顔があります。

校庭の檜は、4月初めには芽吹きもまだで、向こうの青空をのぞかせていましたが、今では青々とした葉を茂らせて、足下に木陰をつくり出し、そこでは先日、全日制の生徒たちが、一服の風を受けながら美術のスケッチをしていました。定時制の生徒たちには、あの檜の葉のように、本校で大きく成長し、周囲の人たちに憩いや安らぎを与えられるような人になってほしいと思っています。

子どもたちにとって、様々な立場の方々と関わり合って話をする機会は、豊かで本質的な学びになります。仕事上の喜びや苦労話、生活していく上での話は、子どもたちにとって自分の将来にも関わるものなので、深い印象や思索を与えます。自分の将来をリアルにイメージし、探し出していくことができます。保護者の皆様並びに定時制後援会の皆様には、本校の教育活動にさらなるご理解をいただき、引き続きご支援くださいますようお願い申し上げます。

1学期の行事報告

●4 月

◆入学式

4月7日金曜日、本校講堂において全日制定時制合同の入学式が挙行されました。菊地 透校長は、式辞の中で、「新芽のような心地よい返事でした。自覚をもって新世界に飛び込んだという気概を感じました。」と話され、定時制の新入生に「本校定時制生は、県内定時制高校の中でも抜群の出席率を誇っている。皆さんの資質や可能性を大いに育て、より良い集団作りの実践者になってほしい。」とエールを送られました。

そして、「一日一日の進歩は目には見えない。しかしある時、姿に現れる。一步一步壁を上り詰めれば、目標に達する。」と話されました。

新入生と保護者の皆さんは、その後、オリエンテーションを行い、明日からの高校生活の話を行いました。

◆新任式・離任式・始業式・対面式

4月10日月曜日に、宇都宮高校から徳原 肇教頭先生、茂木高校から理科の佐川演司先生、那須高校から英語科の丸山悟郎先生、また、学校栄養士の吉田みゆ先生、公仕の伊澤先生をお迎えして新年度がスタートしました。また、昨年度までお世話になった渡辺 徹教頭先生、英語科の島田清介先生、理科の松山明久先生、そして、学校栄養士の江澤香里先生、公仕の鈴木正昭先生が転勤、ご退職になりました。渡辺前教頭先生は、「時間には限りがある。いつか、次のステップを踏み時が来る。だから今の生活を大切にしてほしい。」と挨拶され、16年という長きに渡って本校に勤務された島田清介先生は「長く生きると義理というものを強く感じる。これからは、人間としての義理を果たしたい。」と挨拶されました。



◆健全な生活は健康な体から——各種検診の実施

恒例の身体測定、内科検診、耳鼻科検診などが、4月11日火曜日から5月30日火曜日にかけて行われました。これらの検診で「要治療」の診断結果が出た生徒は、すでに、通院加療していると思いますが、万一、まだ通院していない生徒がいましたら、この夏休みを利用して必ず通院してください。

◆自転車で加害者、9000万円の賠償！

4月12日水曜日、真岡警察署の交通総務課、西本係長を講師にお招きして、交通講話が行われました。西本係長は、交通事故の悲惨さ、ちょっとしたはずみが一生の重荷に、などと話され、「普段の自分を見つめ直してほしい。」と課題を提案されました。「自分は事故と関係ない」と思うのが通常ですが、生徒や保護者の皆さんも、もう一度認識を改めてほしいと思います。

◆長き歴史に培われた空気を！——創立記念式典

本校119回目の誕生日を迎えた4月20日木曜日、菊地校長先生から真岡高校（旧制第三中学校）設立時の真岡市民の情熱・気概についての話がありました。私たちは、そんな先達の思いに触れ、「至誠」の精神を胸に学校生活を送らなければなりません。

校風や歴史は、「その時そこに居る」私たちが築くものです。多くの先輩や同輩、そして未来の真岡高校生、みんなでこの「学校」を守り育てるべき義務がある、と感じました。

◆いざ、という時のために——防火防災講話

本県は海なし県です。地震の際など、直接、「津波」などの被害には遭いません。しかし、この日本では津波などの恐怖と毎日対峙している人々があります。私たちは、人間として、さまざまな災害の悲惨さを考えなければならないと思います。

4月26日水曜日の講話では、東日本大震災の教訓を学び、「災害に遭った場合、どうしたらよいか。」「生きる行動、備え」「ひとり一人、何ができるか。」などのテーマで、係の佐川演司先生が講話されました。

生徒諸君も、他人事ではなく、「いざ！」という時のために、常日頃から「防火防災」について考えるべきだと改めて思いました。

●5 月

◆ネモフィラの風に吹かれて——校外研修

今年度の校外研修が、5月2日火曜日に行われました。場所は、茨城県ひたちなか市の「国営ひたち海浜公園」です。天候にも恵まれ、広大な敷地を散策しました。

世界的にも有名になった「ネモフィラの丘」では、大勢の人達が歓声を上げていましたが、青い空と一体になった光景は見事でした。

生徒たちは、思い思いに昼食を取り、先生たちと語らい、遊園地で思いきりはしゃいでいました。学校では味わえない時間を、各自、自分のものにしたと思います。



◆明日のために！——生徒総会

5月17日水曜日、平成29年度の生徒会総会が開催されました。

原田エイジ会長（4年次 真岡西中）を中心に活動している生徒会は、総会で昨年度の事業報告・会計報告に引き続き、今年度の事業案と予算案が審議され、賛成多数で可決されました。

今年度も、総収入が減額と厳しい状態は続きますが、在校生のがんばりで来年度、多数の入学生を迎えることができれば、余裕を持った活動ができることになると思います。

◆PTA総会

恒例のPTA総会が、5月19日金曜日に開催されました。事前に行われた授業参観にも多数の保護者の皆さんがお出でになりましたが、係の熊井清晃先生の総合司会の下、塚田嘉代子PTA会長の進行で会は進み、無事、平成29年度の計画案は了承されました。保護者の皆様には、この一年間、在校生の学校生活が滞りなく運営されるようにご協力をお願いしたく存じます。

◆日頃の体力を測る——新体力テスト

人工芝グラウンドで初めて行われた新体力テストが、5月31日水曜日に行われました。準備も教員とともに生徒たちが行い、和やかなうちにもスムーズに展開しました。

6月1日木曜日は、体育館で握力検査や反復横飛び、シャトルランなどが行われ、生徒たちは、真剣に力を振り絞って頑張りました。その結果は、保健体育科の佐藤成之先生が集計しています。

●6 月

◆迫害を乗り越えて——人権教育

6月7日水曜日、『マララ～教育を求めて闘う少女～』というDVD視聴を中心に、「人権教育」が行われました。

マララ・ユスフザイさんは、いうまでもなく、パキスタン人でタリバンに銃撃されイギリスで緊急手術を受けて奇跡的に回復をした女性です。マララさんは、危険な目に遭遇しながらも、なぜ、世界に女子教育の大切さを訴え続けているのでしょうか。その強靱なる精神力と行動力、思想が全世界の人々の心を動かし、国連平和大使に任命されて「ノーベル平和賞」を受賞した19歳の女性です。

会話は英語の難解なDVDでしたが、生徒は真剣に視聴していました。

◆生徒会役員立会演説会・投票

次年度の生徒会長・副会長を選ぶ役員立会演説会と投票が、6月14日水曜日に多目的ホールで開かれました。

会長には、2年次の増淵晃大くん（長沼中）が、副会長には、3年次の石川飛砂雄くん（山前中）と2年次の橋本明奈さん（山前中）が立候補。全校生徒の投票の結果、三人とも信任され、次期生徒会の中核が決まりました。なお、7月20日木曜日には生徒会中央委員会が開催されてすべての役員案が決まりました。

今後の定時制生徒会の更なる充実・発展が期待されます。

◆第56回栃木県高校定通総合体育大会

晴天に恵まれた6月17日土曜日、栃木県総合運動公園と宇都宮工業高校を会場に、定通総会が開催されました。

本校からは、サッカー、卓球、バドミントン、剣道、陸上競技の各種目に参加しました。一学期を通して、放課後懸命に練習に励んできた選手たちは、他校生との試合で実力を発揮し、以下の選手が全国大会出場に決まりました。現在、8月の全国大会に向けての練習に励んでいるところです。

なお、「全国出場」を逃したサッカー部は、県大会終了後も秋季大会に向けて、顧問の古澤秀友先生の指導の下、毎日、練習に取り組んでいます。

卓球 準優勝 片岡 龍佑（3-1 益子中）

剣道 準優勝 石川飛砂雄（3-1 山前中）

バドミントン 第3位 川畑みゆき（3-1 真岡中）

◆明日のために——進路ガイダンス

6月21日水曜日、終日を費やして「進路ガイダンス」が行われました。

卒業予定生と在校生に分けた講習の後、生徒たちは、各専門の先生方から、調理、保育、情報処理、イラストなどの種別に分かれて専門的な内容を学びました。

この体験が、将来の進路選択に結び付くと良いと思います。



●7月

◆定時制後援会総会

本校定時制に学ぶ生徒を支援してくださる「定時制後援会」の総会が、7月7日金曜日、フォーシーズン静風で開催されました。

今年度は、昨秋、他界された福田武隼前会長の後任を選ぶという総会になりましたが、会員の皆様の賛成多数で（株）山都の鈴木定男氏が新会長に選出されました。また、数年にわたり監事を務められた大島 勝氏が定年退職を迎えられることになり、後任に、富士ファイバークラス（株）総務課長の勝城雅也氏が職務を引き継がれました。

新体制の定時制後援会ですが、皆様の御理解と更なる御協力をいただき、力強く生徒の活動を支援していただきたいと思っております。

◆清々しく生きるために——性に関する講演会

恒例の性に関する講演会が、7月12日水曜日に行われました。講師の先生は、芳賀赤十字病院の看護師長、田中弘子先生。

先生は、「赤ちゃんの誕生は、いのちの奇跡だ。」「男性と女性のこころの違い」「人生設計をたて自分らしく生きる。」などのテーマで話され、「自分をしっかり見つめ、自分を大切に、相手や両親、先生を大切に！」とのメッセージを残されました。

以下に、生徒の感想をあげてみます（抜粋）。

- ・相手の気持ちを考えて、思い遣りを持つと思った。（4年次）
- ・命の重みを、改めて思い知りました。（3年次）
- ・やっぱり命って大切だなんて思った。あと、もっと自分の体のことを知ろうと思った。（3年次）
- ・知らなかったことを知ることができた。性をしっかり認識して、責任ある行動選択や意思決定をしようと思った。（2年次）
- ・自分が、性について知りたかったことを知ることができました。よい機会でした。（1年次）

◆真岡ライブリーとの交流会

7月18日火曜日の午後、真岡市立体育館で、本校生徒会役員の原田エイジくん、下川弘之くん、橋本明奈さんが、何らかの事情で中学校に通えないでいる生徒との交流会を持ち、体育館で一緒にゲームや運動を行いました。

人間は、些細なことでも新しい刺激を感じて人生観が変わることもあります。このような機会を生かして一人でも多くの方が、社会復帰の糸口をつかめるとよいと思いました。

◆体育館、熱気にあふれる！——校内体育大会

第1学期も終わりに近づいた7月19日水曜日、本校体育館で、校内体育大会が開かれました。種目は、バドミントン、卓球とフットサルです。日頃から体育の授業で練習を積んでいるだけあって、生徒は伸び伸びとプレーしていました。

特に、フットサルでは、チームプレーと個人技が巧みに繰り広げられ、見応えのあるゲームが展開しました。

結果は、次の通りです。

◎優勝

バドミントン 3年次1組A 卓球 3年次1組A

フットサル 2年次2組



◆我以外、皆師也——終業式

梅雨の明けた翌日、7月20日木曜日、第1学期の終業式が行われました。

菊地校長は、「この夏休みは、具体的な目標をもって過ごして欲しい。また、学校へは何をしに来ているのですか？テストを受験した結果を、自分で測ったこと（確認したこと）はありますか？この夏休みは、ぜひ、自分で自分の成長を測ってください。また、勉強を、狭い意味で考えないで欲しい。色々なところに学びの場はあるのだ、ということを知って欲しい。」と話されました。

私たちは、常に、「目標を持つことの大切さ」を感じないではいられません。生徒の皆さんには、第2学期、心身共に一回り大きくなって登校してもらいたいものです。

◎実用英検3級合格

田辺 厚（1年次2組 真岡東中）・ろどりげす・せいじ（1年次2組 真岡西中）

以上の二名は、一学期に行われた実用英語検定において、3級に合格しました。おめでとうございます。これを機に、さらに勉強して上級の合格を目指して欲しいと思います。

■平成29年度定時制職員紹介

校長	菊地 透	事務長	松本 俊雄
教頭	徳原 肇	主事	堀野 征則
教務主任	河上 敦朗 4年次 副担任	技査	伊澤 吉光
国語	大谷 武 4年次1組担任	学校栄養士	吉田 みゆ
地理歴史・公民	熊井 清晃 3年次1組担任		
数学	古澤 秀友 2年次1組担任		
	高久 聡詞 2年次2組担任		
理科	佐川 演司 3年次 副担任		
保健体育	佐藤 成之 1年次 副担任		
英語	丸山 悟郎 1年次2組担任		
	木村美津子 1年次1組担任		
家庭	新井 紀子		
養護	鈴木久美子 2年次 副担任		

■平成29年度クラス構成

1年次1組 9（男子6 女子3）・2組 7（男子7 女子0）

2年次1組 9（男子5 女子4）・2組 8（男子3 女子5）

3年次1組 15（男子8 女子7）

4年次1組 9（男子7 女子2） 在籍 57（男子36 女子21）

○7月1日現在

■第2学期はじめの行事

8月31日 木 進路ガイダンス（4・3年次生）

9月 1日 金 始業式他

4日 月 第2回高認試験出願開始

6日 水 校内生活体験発表会

-----白布の風～あとがきにかえて～-----

例年になく降雨の少ない梅雨も明け、いよいよ夏休みが始まりました。自然環境の変化はもとより、世界の動向も予測不能な動きが見られる今日、生徒の将来を取り巻く状況は、刻々と変化しています。生徒の皆さんは、学校で多くの知識を身につけて、流れに飲まれない実力を備えて、社会に巣立って欲しいと切に願ってやみません。楽しくも充実した夏休みをお過ごしください。 <記録・広報係>